

ベテラン講師とフレッシュ講師の！

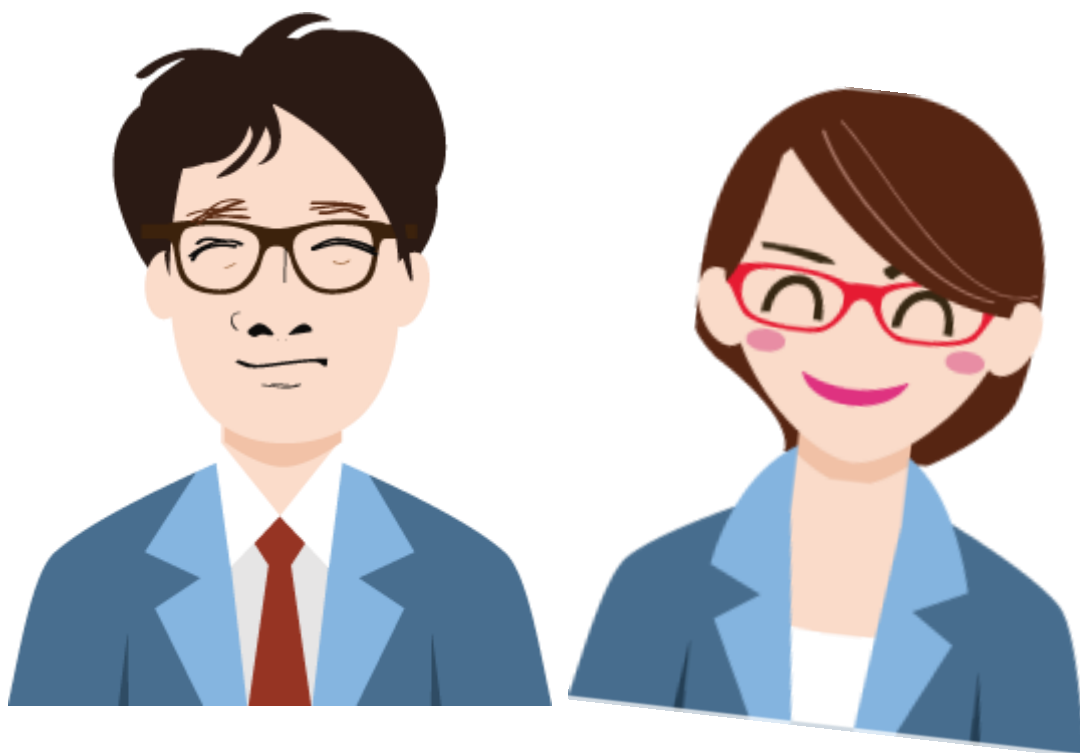
＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

---

～売上原価～

全 3 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座 (無料動画で公開中)

# 売上原価

売上原価の算定は、本試験第5問で必ずと言っていいくらいに出題されます！考え方は、シンプルです！  
今回は、ベテラン講師の好きな「じゃがりこ」を例にして説明してみますね！



## ◆売上原価

→**売上の原(もと)**になった**価格**をあらわします

### 【例】

じゃがりこを10個用意しましょう。

1個100円で仕入れて、130円で販売するとします。

★期首に2個在庫がありました。

↓

★当期に8個仕入れました。

(仕入800／買掛金800)

↓

★6個販売しました。

現金780／売上780



この2つの仕訳を元に、利益の計算をしてみましょう。

すると…

売上－仕入＝780－800＝△20 赤字です

仕入原価：100円/個

売価：130円/個





でも、本当に赤字でしょうか？

100円のを130円で6個売った。と、いうことは？

180円の利益のはずですね？

私モリサトは「正しい利益」と何回も言っています。  
このままでは正しい利益を株主や銀行に伝えられません。  
簿記では必ず、仕訳を通して会計処理を行います。

## じゃがりこ管理表

期首			売上原価	売上 780
	200			利益 180
当期仕入分			期末在庫	
	800	400		
		600		

既に行っている仕訳は…

仕入 800 / 買掛金 800 (外部から購入した仕訳)

現金 780 / 売上 780 (外部に販売した仕訳)

$$\text{売上} - \text{仕入} = \Delta 20$$

これを売上 - 仕入 = 180 にしたいのですね？

① 倉庫 (繰越商品) から 2 個仕入れたと考えます。

仕入 200 / 倉庫 (繰越商品) 200



※倉庫という勘定科目は、簿記の中では、無いので「繰越商品」という勘定科目であらわします。

(商品売買のチャプターで出てきた三分法の 3 つ目の勘定科目ですね！)

② 倉庫 (繰越商品) に 4 個返品したと考えます。

倉庫 (繰越商品) 400 / 仕入 400

仕入れ = 800 + 200 - 400 = 600 になり、売上原価をあらわします。

これで、めでたく正しい利益が計算できました！めでたし、めでたし

因みに、本試験ではこのように問われます。

>>136 回第 5 問 精算表の一部

前 T / B

繰越商品 → 450,000

:

仕 入 → 7,200,000

決算整理事項 :

期末商品棚卸高は ¥400,000 である。

◎イメージ

450,000	?
7,200,000	400,000

**仕入 450,000 / 繰越商品 450,000**  
**繰越商品 400,000 / 仕入 400,000**

※上記の仕訳を行うことにより

$450,000 + 7,200,000 - 400,000 = 7,250,000$

結果的に、当期の売上原価の算定ができたということになります。

売上原価の算定は、考え方や計算方法としては、シンプルです。  
ただ、仕訳を行って…というところが最初はイメージがつきにくい  
と思います。しかし、仕訳を問われることは、ほとんど無いので、



### 過去問チャレンジ！※直近の過去問のみ載せています

**売上原価の算定(仕入の行) 132 回第 5 問～133 回第 5 問、135 回第 5 問～139 回第 5 問**  
**売上原価の算定(売上原価の行) 134 回第 5 問**